

調査と記載

【調査】調査は2022年4月から11月まで、増山城址で7回、上和田キャンプ場で7回、せんだんのhillで4回行いました。同定や種名が不確定なものもあるので、順次改定していきたいと思えます。ご意見ご要望がありましたら、お寄せください。

【仲間】分類学での科・属であったり、形が似ていたり、生育特性が似ていたり、利用法が似ていたりしている種を「仲間」としています。仲間を知ること知識の幅が広がります。Web版では50の仲間の中に約190種が詰め込んであります。

【選択と配列】3か所で合計380種ほど記録されましたが、主要な約50の仲間を選んで解説しました。その仲間は、よく見かける、利用上興味深い、希少性がある、花が目立つといった基準で選びました。

場所ごとに、旬の季節順に並べました。植物は、立地の明るさで生育する分布が異なります。キャンプ場とせんだんのhillは、明るい草地で生育する種が、増山城址はやや暗い森林内に生育する種が多いです。

この図鑑は増山地区という特定の場所で作られたものですが、立地の分け方に従えば、ほかの場所でも応用できます。

植物の利用法やはたらきを記していますが、食べたり、薬に使ったりするなど、利用にあたっては充分注意してください。

	上和田 キャンプ場	増山城	せんだん のhill
調査日 写真撮 影日	220427	220427	
	220516	220516	
	220604		
	220617	220617	220617
	220909	220908	
		221009	
	221027	221027	221027
	221125	221125	221125